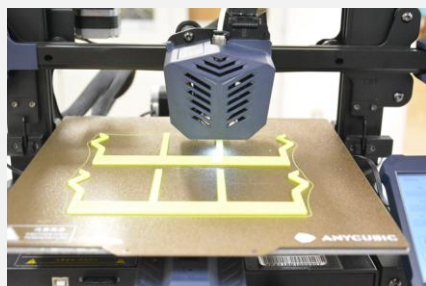


3Dプリンタを活用した探究授業づくり体験 ～人の生活を支えるモノづくりを通して～

①3Dプリンタを知る



3Dプリンタの基礎と、モノづくりや授業での活用の可能性を理解

②3Dデータ設計



生徒に考えさせる3Dデータ設計を体験

③3Dプリンタで印刷



自分で設計したペットボトルオープナーを実際に印刷！

■ 講座で得られること

- 3Dプリンタとは何か、3Dデータ作り～印刷までを体験できる
- 3Dプリンタを使った授業の進め方が分かる
- 3Dプリンタを活用した自由なモノづくりの可能性が分かる
- リハビリ分野での実践事例を授業に応用できる
- 作業療法士が、3Dプリンタを使ってその人に合わせたモノを作り、生活上の困りごとを解決していることが分かる

開催日時: 2026年 **8月 25日** (火) 13:00～16:30

会場: 埼玉県立大学 北棟147(基礎作業学実習室)

対象者: 学校で3Dプリンタを使った授業を考えている学校教員
(小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など)

募集人数: 12名(応募者多数の場合は抽選)

受講料: 卒業生: 無料
上記以外: 1,500円(税込)

講師: 作業療法学科 小池祐士, 押野修司, 田坂翔太

応募方法: 右記2次元コードより, 必要事項を記入

応募締切: 2026年8月4日(火)

問合せ先: 埼玉県立大学地域連携センター
オープンカレッジ講座事務局
☎048-973-4114 ✉edec@spu.ac.jp

